



○ 「生協幹部・店長研修会」 主 催 生活協同組合コード (当研究所・顧問)	講 演 太田原高昭 とき 平成23年4月27日
○ 「平成23年度農業法人経営発展 雇用支援事業研修会」 主 催 北海道経済部・株式会社パソナ (当研究所・特別参与)	講 演 太田原高昭 とき 平成23年5月16日
○ 「平成23年度JA担い手育成担 任職員研修会」 主 催 北海道農業協同組合中央会 (当研究所・特別参与)	講 演 黒澤不二男 とき 平成23年6月2日

○ 「生協幹部・店長研修会」 主 催 生活協同組合コード (当研究所・顧問)	講 演 太田原高昭 とき 平成23年6月2日
○ 「平和憲法研究会」 主 催 札幌山の手九条の会 (当研究所・特別参与)	講 演 黒澤不二男 とき 平成23年4月30日
○ 「第1回北海道農業に関する研 究会」 主 催 農林中金総合研究所 (当研究所・特別参与)	講 演 太田原高昭 とき 平成23年6月13日
○ 「札幌西・手稲区母親大會」 主 催 母親大会実行委員会 (当研究所・顧問)	講 演 太田原高昭 とき 平成23年6月29日
○ 「食品安全推進会議」 主 催 生活協同組合コード (当研究所・顧問)	講 演 太田原高昭 とき 平成23年5月14日

○ 「平成23年村づくり・人づくり 報徳研修会」 主 催 財団法人北海道報徳社 (当研究所・特別参与)	講 演 黒澤不二男 とき 平成23年6月2日
○ 「生協幹部・店長研修会」 主 催 生活協同組合コード (当研究所・顧問)	講 演 太田原高昭 とき 平成23年6月14日
○ 「平成23年度JA担い手育成担 任職員研修会」 主 催 北海道農業協同組合中央会 (当研究所・特別参与)	講 演 太田原高昭 とき 平成23年6月29日
○ 「平和憲法研究会」 主 催 札幌山の手九条の会 (当研究所・特別参与)	講 演 太田原高昭 とき 平成23年7月6日
○ 「第1回北海道農業に関する研 究会」 主 催 農林中金総合研究所 (当研究所・特別参与)	講 演 太田原高昭 とき 平成23年7月13日

○ 「農業研修会」 主 催 北海道渡島総合振興局 (当研究所・特別参与)	講 演 太田原高昭 とき 平成23年7月20日
○ 「札幌西・手稲区母親大會」 主 催 母親大会実行委員会 (当研究所・顧問)	講 演 太田原高昭 とき 平成23年7月27日
○ 「生協幹部・店長研修会」 主 催 生活協同組合コード (当研究所・顧問)	講 演 太田原高昭 とき 平成23年8月3日
○ 「平成23年度JA担い手育成担 任職員研修会」 主 催 北海道農業協同組合中央会 (当研究所・特別参与)	講 演 太田原高昭 とき 平成23年8月10日
○ 「平和憲法研究会」 主 催 札幌山の手九条の会 (当研究所・特別参与)	講 演 太田原高昭 とき 平成23年8月17日

人事異動

退職	特任研究員	中山 忠彦 (6月13日付)
新任	特別研究員	西野 義隆 (6月13日付)
退任	専務理事	矢野 実 (6月30日付)
新任	専務理事	大坂 雅博 (6月30日付)
昇格	事務局長	小林 久人 (7月1日付)
	総務部長代理	上宗 辰美 (7月1日付)
	総務部長	※前 研究参考 (7月1日付)
	※前 総務部次長	

DATA FILE

関連事項/ DATA

地域拠点型農学エクステンションセンター
訓子府サテライト
〒099-1492
常呂郡訓子府町仲町25番地
JAきたみらい訓子府地区事務所内
☎ 0157(47)4828
FAX 0157(47)2804

広島大学
〒739-8528
広島県東広島市鏡山1-4-4
☎ 082(422)7111
FAX 082(423)5329

上士幌町役場
〒080-1492
河東郡上士幌町字上士幌東3 緯238番地
☎ 01564(2)2111
FAX 01564(2)4637

上士幌町農業協同組合
〒080-1493
河東郡上士幌町字上士幌東2 緯238番地
☎ 01564(2)2131
FAX 01564(2)4949

(社)北海道地域農業研究所
〒062-0041
札幌市豊平区福住1条4丁目13番13号
☎ 011(859)6010
FAX 011(852)6663
HP: <http://www.chiikinouken.or.jp>

『三月十一日』この日は誰もが絶対忘れられない日になつた。東日本大震災、その後の大津波により多くの人命・集落・美田が一瞬に飲み込まれ、失われた。お亡くなりになられた皆様のご冥福を祈り、壊滅的被害にあわれた地域の皆様に心よりお見舞いを申し上げます。一日も早い復興を信じてみんなでがんばろう。福島の原子力発電所の事故は日本人が歴史上体験する二度目の大

◆編集後記◆

※北海道信連サービスへ

きな核被害だ。エネルギーの「効率」を求めるあまり、過ちを犯し、国土を損ない、生活を破壊した。広島の原爆死没者慰靈碑には「安らかに眠つてください。過ちは繰り返しませんから」と刻まれている。

●六月十五日現在の作況は、春先の長雨から農作業が遅れ、馬鈴薯三日遅れ、水稻一日遅れとなつている。六月上旬のオホーツク管内の降雹、豪雨により約四、五〇〇ヘクタールの被害を受けた。影響の把握、病害虫防除など関係機関、団体が連携して今後の営農に支障はない。

●二三年度ブール乳価が二円二〇銭引き上げで決まった。しかし、飼料用作物の国際価格は高止まりである。世界的資源の値下がりはないだろう。

(小林久人)

がないように対応をお願いしたい。

●政府は六月のTPP交渉参加を先送りした。適用範囲は農業分野はもとよりすべての経済事業にも及ぶ。全容がわからないものへの参加は断念するべきだ。

「デフレの輸入」は国内、とりわけ被災地の復興に何の役にも立たない。

「デフレの輸入」は国内、とりわけ被災地の復興に何の役にも立たない。

エツセイ「母ちゃんの背伸び」第2回はお休みします。次回をお楽しみに。